

「TIP」には、よいヒントという意味があります。福祉活動TIPSでは福祉活動団体にとって活動上取り入れるとよい数々のヒントを紹介していきます。

切り紙で脳トレしよう

「紙を折ってハサミで切り込みを入れ、広げた瞬間に思いがけない図形があらわれる」これが切り紙の素敵どころです。指先をつかうので、右脳を鍛えることもできます。子どもからお年寄りまで楽しめる「切り紙」を紹介します。

指先をつかって切り紙に挑戦しよう

子どもの頃、折り紙を8つぐらいに折ってハサミで思い思いの切り込みを入れ、広げたもので七夕やクリスマスなどの飾りを作ったことがあるのではないのでしょうか。

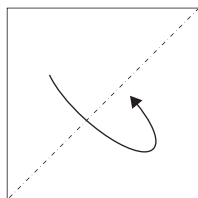
切り紙は、老若男女を問わず楽しむことができますし、材料代も安価なので、親子でも、子ども同士の集まりやお年寄りの集まりでも、気軽にやってみることができます。

また、大きな模造紙に思い思いの色や大きさの折り紙で作ったものを貼りつけると、素敵なオブジェになります。

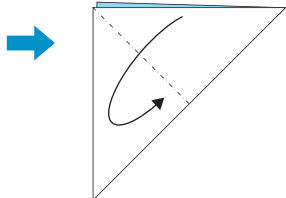
秋の味覚

なすやきのこがおいしい季節になりました。比較的簡単な切り紙にチャレンジしてみましょう。なすときのこが交互に出てきて、とてもおいしそうです。

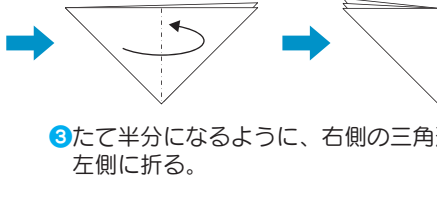
①折り紙を8つに折って三角形を作ります。



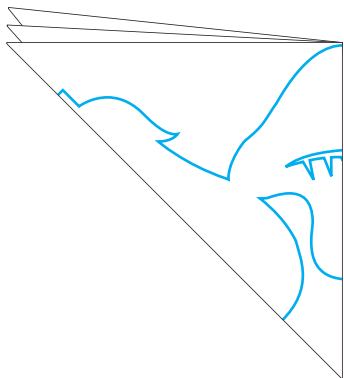
① 三角形になるように、色のついた面を内側にななめ半分に折る。



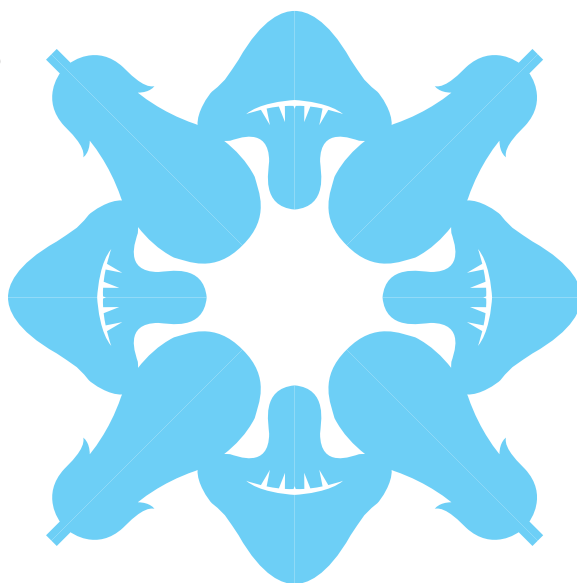
② さらに、小さい三角形になるようにもう1回ななめ半分に折る。



③ たて半分になるように、右側の三角形を左側に折る。



②そこに図案を描きます。

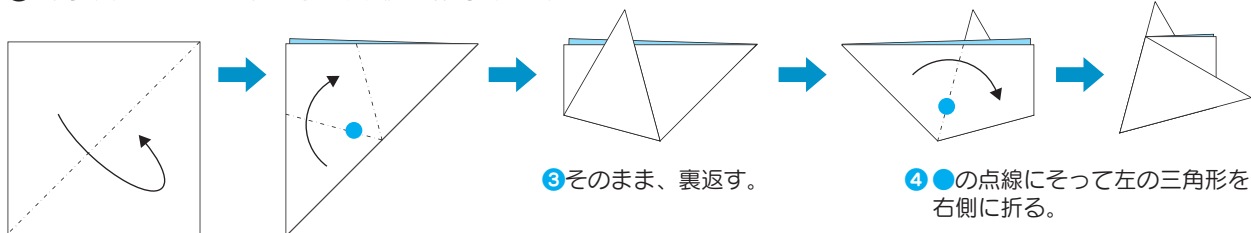


③線のとおりに切ります。

コアラ&ユーカリ

次は少し難しい切り紙に挑戦しましょう。
 かわいいコアラが大好きなユーカリの葉っぱを持っています。葉や茎がちぎれてしまわないように、注意して切ってみましょう。

①折り紙を6つに折って三角形を作ります。

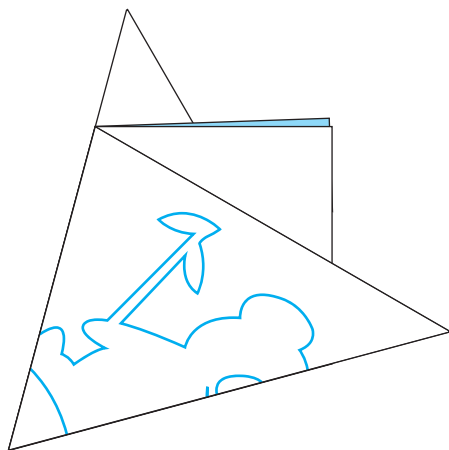


① 三角形になるように、色のついた面を内側にななめ半分に折る。

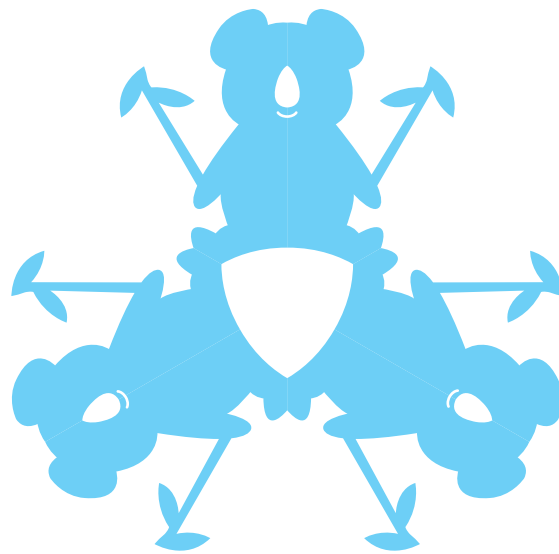
② ●の点線にそって下の三角形を内側に折る。

③ そのまま、裏返す。

④ ●の点線にそって左の三角形を右側に折る。



②そこに図案を描きます。



③線のとおりに切ります。

参考にしたのは



『子供もおばあちゃんも切り絵で脳トレ!』
 (切り絵であそぶ大人の会、東邦出版)

桜まあちの切り紙 きりえっこ (ホームページ)
<http://www.ac.auone-net.jp/~m.sakura/index.html>

折ったり切ったりして指先をつかうと、右脳が鍛えられますし、紙を広げたときの感動や驚きは、脳を活性化してくれます。
 今回は、『子供もおばあちゃんも切り絵で脳トレ!』(囲み参照)の切り絵作品協力者のうち、桜まあち先生に2つの作品を紹介していただきました。
 いかがでしたか。
 もっといろいろな絵柄を楽しみたい場合は、ぜひ左記の本を参考にしてください。
 桜まあち先生のホームページにもいろいろな作品が紹介されています。